

ヒカリ体型のポイント

尾ビレがひし形となり、背ビレはしりビレと同じ形をしているのがヒカリ体型です。背骨を中心に、上下対称となっているため、このような尾ビレや背ビレをしています。また「ヒカリ」の語源となったのは、腹部に集まっている虹色素胞が背中に転移したことで、**上から見ると光る事**から「ヒカリ体型」と名づけられました。現在では、背中に光のないヒカリ体型も存在するため、尾ビレと背ビレを見て判断します。ヒカリ体型同士の交配では、99%ヒカリ体型が産まれるため、初心者でも安心して交配を楽しめます。また、骨曲りの個体が多いのも特徴の一つです。

○ヒカリ体型の選別ポイント

① 背ビレとしりビレが同じ大きさ

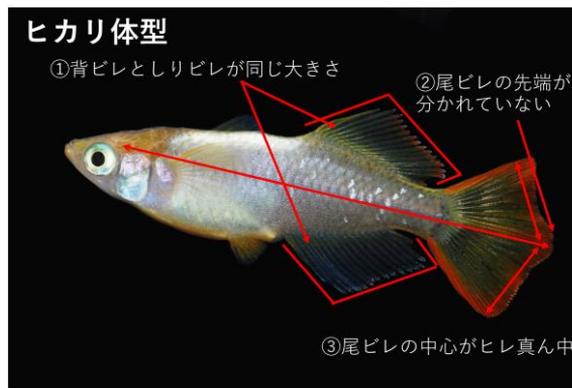
ヒカリ体型は背骨を中心に対称であることが特徴ですので、背ビレとしりビレの大きさがなるべく揃っている方が良いです。しりビレが小さくなることはありませんが、背ビレが小さくなりやすいので、背ビレの大きさに注意しましょう。

② 尾ビレの中心が真ん中

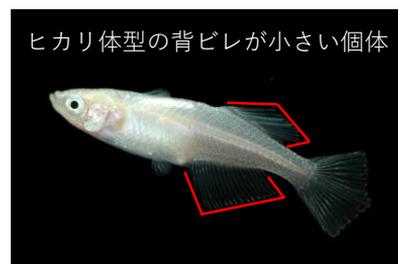
①と同様に上下が対称であると美しいため、尾ビレの中心がヒレの真ん中に来ている個体を選びます。尾ビレ上部の幅が短い個体は選ばないようにしましょう（下図参照）。

③ 尾ビレの先端が分かれていない

ヒカリ体型の尾ビレは2枚で構成されているため、ヒレの先が分かれやすいです。先端が分かれず、綺麗な菱形の尾ビレをしている個体を選びましょう。



●ヒカリ体型の悪い例



Point! 尾ビレ普通種に注意

尾ビレ普通種とは、ヒカリ体型の尾ビレが普通種体型の尾ビレに変化したメダカです。ヒカリ体型の条件に、“尾ビレが菱形である”ことが含まれるため、**品評会の審査では減点の対象**になります。後述する“ヒカリダルマ体型”にも、尾ビレ普通種が産まれますので、選別の際には注意してください。